始めましょう
NetApp virtualization solutions

NetApp
August 18, 2025

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/netapp-solutions-virtualization/openshift/osv-overview.html on August 18, 2025. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

始めましょう 1
ONTAPを使用したRed Hat OpenShift Virtualizationについて学ぶ 1
Red Hat OpenShift にデプロイされたアプリケーションのストレージのプロビジョニングについて学習します。 2
NetApp Tridentと Red Hat OpenShift の統合について学ぶ 3

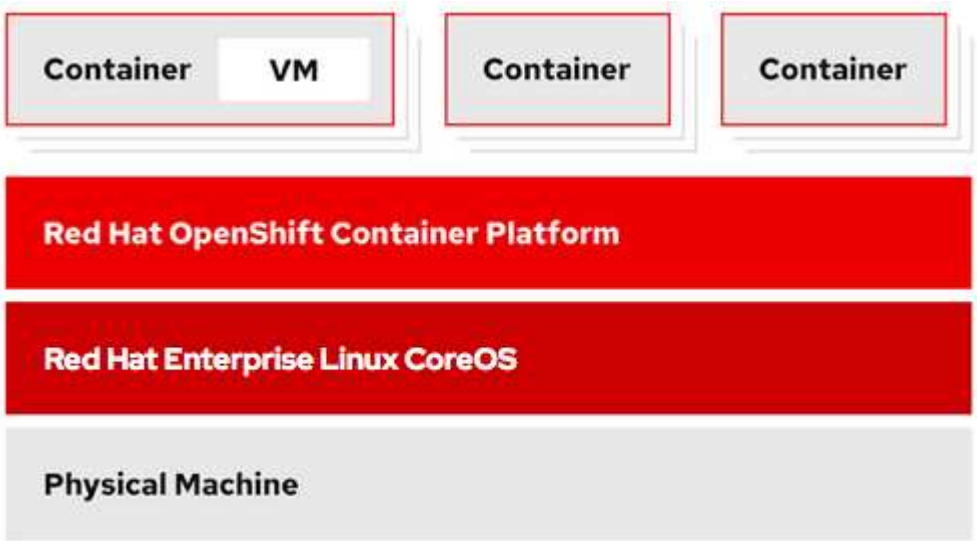
始めましょう

ONTAPを使用したRed Hat OpenShift Virtualizationについて学ぶ

Red Hat OpenShift Virtualization とONTAPストレージを使用して VM を実行および管理する方法について学習します。 Tridentを使用すると、ライブ VM 移行、VM ディスクのクローン作成、VM スナップショットが有効になり、インフラストラクチャの管理とデータ保護が簡素化されます。

具体的なユースケースに応じて、コンテナと仮想マシン (VM) の両方が、さまざまな種類のアプリケーションに最適なプラットフォームとして機能できます。そのため、多くの組織では、ワークロードの一部をコンテナ上で実行し、一部を VM 上で実行しています。多くの場合、これにより組織は、VM 用のハイパーバイザーとアプリケーション用のコンテナ オーケストレーターという別々のプラットフォームを管理する必要があり、追加の課題に直面することになります。

この課題に対処するために、Red Hat は OpenShift バージョン 4.6 から OpenShift Virtualization (旧称 Container Native Virtualization) を導入しました。 OpenShift Virtualization 機能を使用すると、同じ OpenShift Container Platform インストール上のコンテナーと並行して仮想マシンを実行および管理することができ、オペレーターによる VM のデプロイメントと管理を自動化するハイブリッド管理機能が提供されます。 OpenShift での VM の作成に加えて、OpenShift Virtualization では、Red Hat は VMware vSphere、Red Hat Virtualization、および Red Hat OpenStack Platform デプロイメントからの VM のインポートもサポートしています。

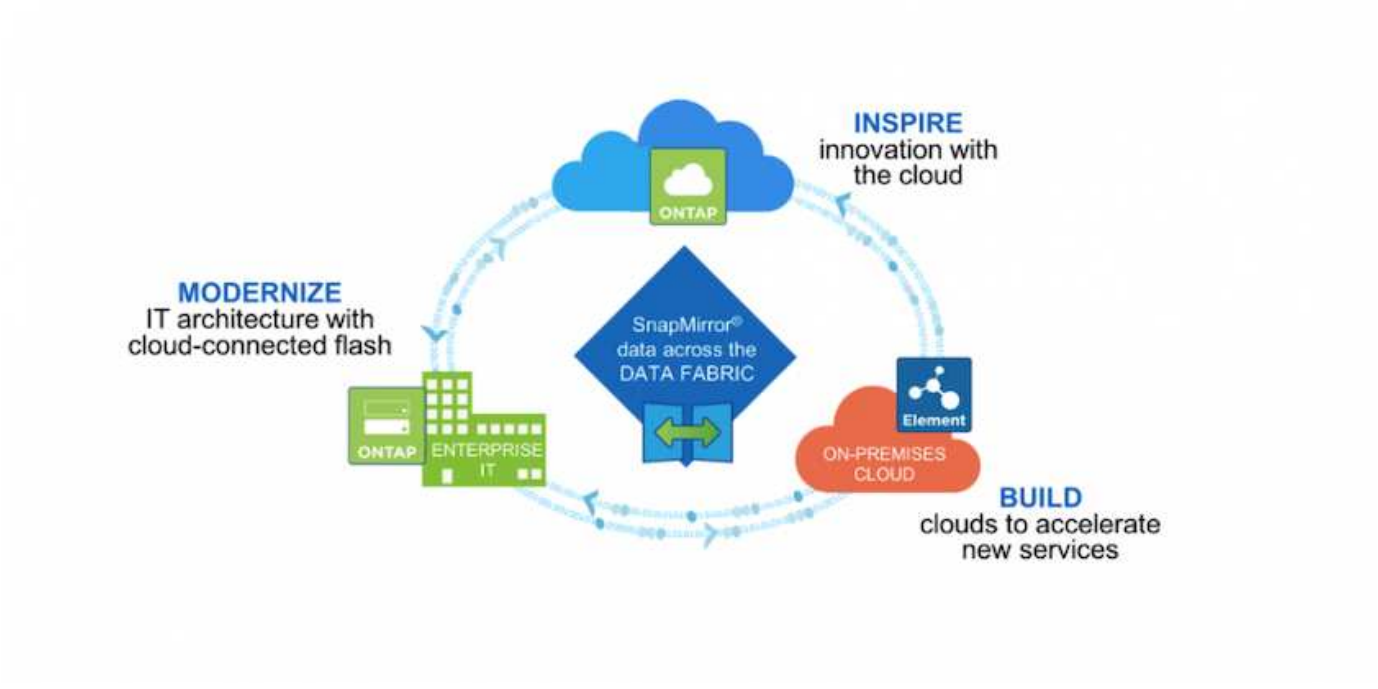


ライブ VM マイグレーション、VM ディスクのクローン作成、VM スナップショットなどの特定の機能も、NetApp ONTAPを利用する場合はTridentのサポートにより OpenShift Virtualization でサポートされます。これらの各ワークフローの例については、このドキュメントの後半のそれぞれのセクションで説明します。

Red Hat OpenShift Virtualizationの詳細については、ドキュメントを参照してください。 "ここをクリックしてください。" 。

Red Hat OpenShift にデプロイされたアプリケーションのストレージのプロビジョニングについて学習します。

NetApp は、 Trident Storage Orchestrator を使用して Red Hat OpenShift と統合し、コンテナ化されたアプリケーションに永続的なストレージを提供します。サポートされているストレージ オプションには、 AFFやFASなどのONTAPベースのシステム、仮想化環境とクラウド環境向けのONTAP SelectおよびCloud Volumes ONTAPなどがあります。 Amazon FSx for NetApp ONTAP、 Azure NetApp Files、 Google Cloud NetApp Volumesなどのクラウドネイティブ サービスもサポートされています。



- AFFおよびFASシステムはNetApp ONTAPを実行し、ファイルベース (NFS) とブロックベース (iSCSI) の両方のユースケースにストレージを提供します。
- Cloud Volumes ONTAPとONTAP Select は、それぞれクラウドと仮想空間で同じ利点を提供します。
- Amazon FSx for NetApp ONTAP、 Azure NetApp Files、 Google Cloud NetApp Volumes は、クラウド内でファイルベースのストレージを提供します。
- NetApp Elementストレージ システムは、高度にスケーラブルな環境でブロックベース (iSCSI) の使用例を実現します。

> NetAppポートフォリオの各ストレージ システムは、オンプレミス サイトとクラウド間のデータ管理と移動を容易にし、データがアプリケーションがある場所にあることを保証します。

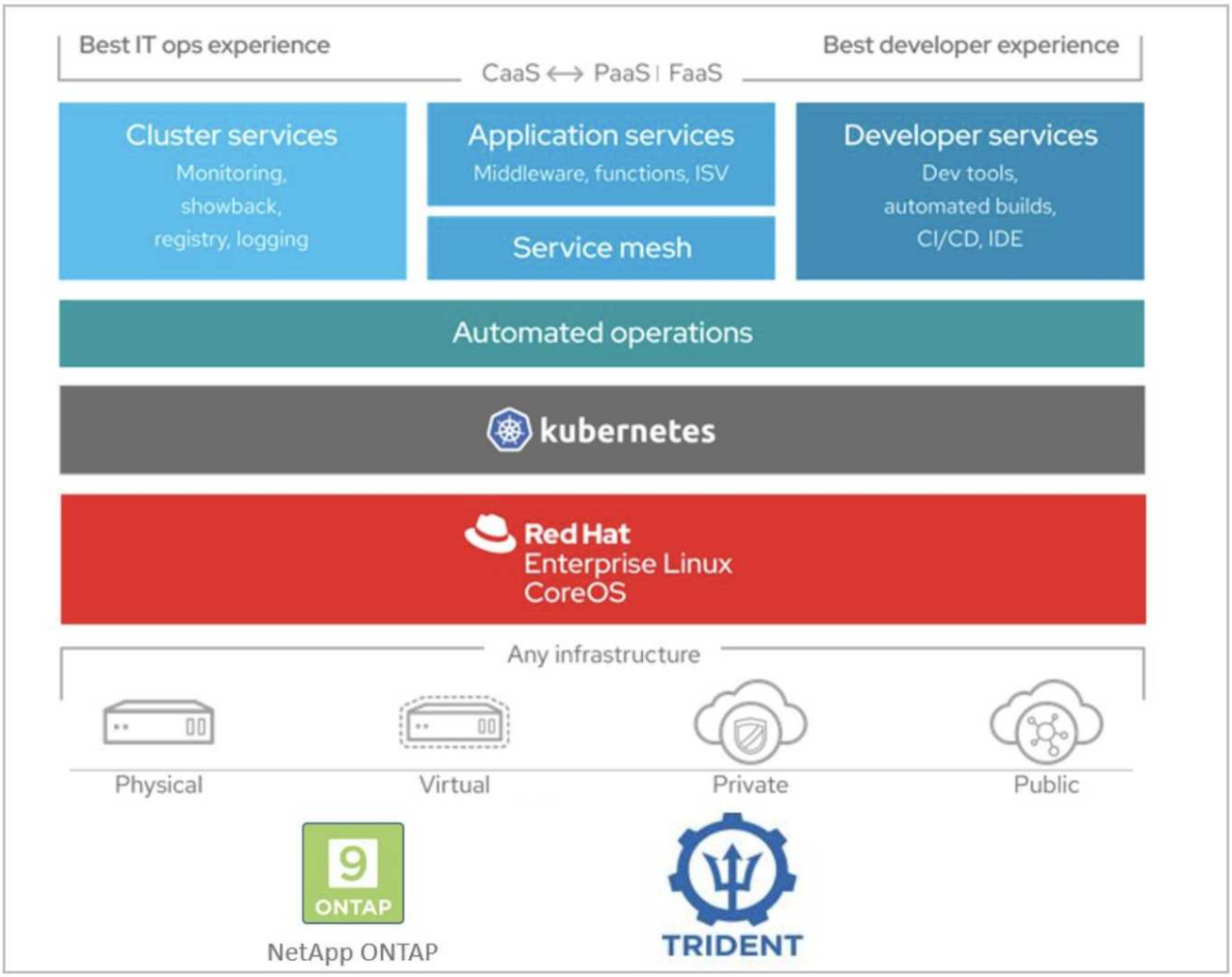
次のページには、Red Hat OpenShift with NetAppソリューションで検証されたNetAppストレージ システムに関する追加情報が記載されています。

- "NetApp ONTAP"
- "NetApp Element"

NetApp Tridentと Red Hat OpenShift の統合について学ぶ

OpenShift Virtualization ソリューションのアプリケーションおよび永続ストレージ管理用に検証されたNetApp Trident Protect について説明します。

Trident は、 NetAppが管理するオープンソースのストレージ プロビジョナーおよびオーケストレーターであり、 NetApp Trident Protect は、Red Hat OpenShift などのコンテナー ベースの環境での永続データのオーケストレーションと管理に役立ちます。



次のページには、Red Hat OpenShift with NetAppソリューションにおけるアプリケーションおよび永続ストレージ管理用に検証されたNetApp製品に関する追加情報が記載されています。

- "Tridentドキュメント"
- "Tridentプロテクトのドキュメント"

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。